

## 設立目的

地球が教室、毎日がいのちのまつり。  
 わたしたち一人一人が自分にふさわしい花をさがせながら、  
 子ども、親・保護者、教師皆共に、笑顔で明るく元気よく、  
 ふるさと、日本、世界に役割の果たせる人間性、  
 国際性豊かな人となり、日本と人類のいのちの平和を育み、  
 真の文明に貢献できる学園を設立します。

## 沿革

- 2004年 2月 夢の学校(仮称)設立準備委員会設置  
8月 学校設立についての記者発表  
10月 週末プログラム「土ようタマテ箱」(通年)開校
- 2005年 5月 特定非営利活動法人「夢の学校をつくる会」設立  
8月 宿泊型自然体験・国際交流プログラム  
「夏タマテ箱」開始
- 2006年 3月 保護者・親子プログラム「ときどきタマテ箱」  
(不定期)開始  
4月 放課後プログラム「月～金タマテ箱」(通年)開校
- 2007年 2月 教育の原点を探り・考え・行動するきっかけを  
つくる場として「教育シリーズ」(不定期)開始
- 2008年 4月 「土ようタマテ箱」「月～金タマテ箱」が統合、  
「夢の学校タマテ箱」(通年)に名称変更
- 2009年 4月 ほうけんタマテ箱開始

## 活動内容

### 地球が教室、

**全日  
プログラム**  
(満6~15歳) 準備中

夢の学校をつくる会本来の目的である、全日制共学プログラム(日本、語学、自然、武道・芸術、地球市民)に関して実践的な共学を行います。

**夢の学校  
タマテ箱**  
(小学1~4年生)

通年の放課後プログラムです。宿題や遊びはもちろん、日々の生活を基本とした中で、武道や芸術、語学などを通して、人間性や国際性を育みます。

**ほうけん  
タマテ箱**  
(小学1~、親子)

週末や夏休みなどの自然体験プログラムです。日帰りから4泊5日まで様々な期間の中で、仲間と協力しながら自主性と協調性を学び、大自然の中でこころを大きく育みます。

**ときどき  
タマテ箱**  
(親・保護者、一般) 不定期

親子の関わりの中で、幹となるところを育てていく家族プログラムです。保護者の方が、共に悩み、話し、考え、学び、つなげていく場と時間を創出します。

**教育  
シリーズ**  
(一般) 不定期

さまざまな角度から教育のあり方の原点を探り、考え、行動するきっかけを作るための講演会、ディスカッション、コンサートなどのプログラムです。

**絵本販売**  
「いのちのまつり」  
「つながってる！」

いのちの大切ながりを描いた絵本「いのちのまつり」と「つながってる！」(サンマーク出版)の販売を行っています。

## 設立の背景

ふるさと、日本、世界に役割の果たせる人間性、  
国際性豊かな人となり、  
日本と人類のいのちと平和を育みます。

近年、人類文明、国のあり様、子ども達、ひいては大人達、親の生き方について様々な議論がなされています。私達は、私達自身が世界に役割を果たせる人間に成長することを求められているのではないのでしょうか。

創始者である古賀武夫は、昭和55年に「佐賀日仏文化会館 古賀英語道場」「和道流空手柔術拳法 古賀道場」並びに、昭和58年に国際交流・協力団体「地球市民の会」を開設しました。これらの活動を通し、語学や空手の技術を鍛錬するだけではなく、その力を国際交流・協力などの活動に生かし、和の道(心)や日本武道の精神を修養し、「志と品格」を備えた人類社会に貢献できる人格者を育てるべく取り組んできました。

この実績を踏まえて、平成17年「夢の学校をつくる会」を創設しました。

元気な情報発信中!

「夢の学校をつくる会」で検索